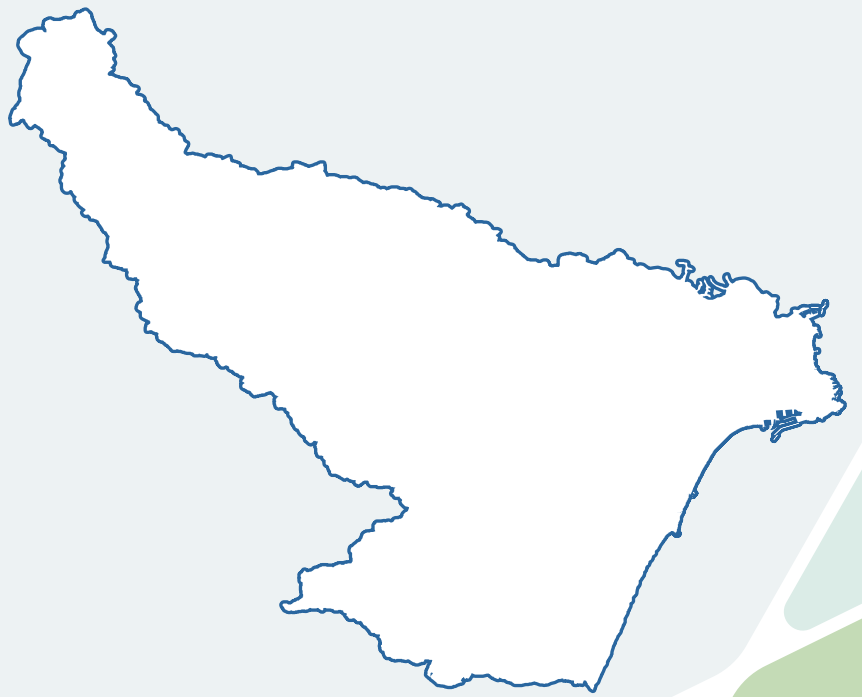


第2次 北茨城市 環境基本計画

2025 ▶ 2034



令和7年3月
北茨城市

はじめに

北茨城市は、豊かな緑と水辺に囲まれ、多様な動植物が生息する自然豊かな環境に恵まれております。私たちには、先人たちから受け継いだこの貴重な自然を守り、より良い形で次世代へと引き継ぐ責任があります。そのためには、市民一人一人が環境と真摯に向き合い、協力し合いながら、環境保全に努めることが大切です。



これまで本市では、「小さな手 大きな手 つないで守る 北茨城の豊かな自然」を環境将来像とした「北茨城市環境基本計画」を平成27年3月に策定し、令和3年に中間見直しを行いながら、10年間を計画期間として、各種環境施策を推進してまいりました。

しかしながら、近年は、地球温暖化が原因と考えられる気候変動の影響により多発する、豪雨や大型台風などの自然災害が大規模化・激甚化しており、また、化学物質やプラスチック廃棄物による生態系への影響など、市内においてもその影響が顕在化しております。

このような状況を踏まえ、このたび策定した「第2次北茨城市環境基本計画」では、今直面している「気候変動」、「生物多様性の損失」、「海洋汚染」といった環境問題への対応に加えて、環境保全を通じた「ウェルビーイング／高い生活の質」の実現や、保全から再興へと転じる「ネイチャーポジティブ」の思想を持って取り組むことで、循環共生型社会の構築を目指しています。

今後におきましても、前計画の基本目標である「人と自然が共生するまち」、「快適で健康に暮らせるまち」、「資源循環を目指すまち」、「環境活動が広がるまち」を継続目標とし、将来にわたり豊かで多様な環境の恵みを楽しむ社会を目指し、環境行政の着実な推進に努めてまいりますので、皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定に当たり、御審議いただきました北茨城市環境審議会委員の皆様を始め、貴重な御意見や御提言をお寄せいただきました北茨城市環境基本計画等策定委員や市民・事業者の皆様、そのほか御協力いただきました多くの皆様に心から感謝申し上げます。

令和7年3月

北茨城市長 豊田 稔

目 次

第 1 章 北茨城市環境基本計画の基本的事項

1.1 計画策定の背景.....	1
1.2 計画の位置づけと役割.....	2
1.3 計画の対象範囲と分野構成.....	3
1.4 計画の期間.....	3
1.5 計画の推進主体.....	4
1.6 いま直面する環境問題と目指す社会像.....	5
1.7 SDGs（持続的な開発目標）との関係.....	7
1.8 アンケート調査の実施.....	8

第 2 章 北茨城市の環境のいま

2.1 地域概況.....	9
2.2 自然環境.....	14
2.3 生活環境.....	25
2.4 循環型社会.....	35
2.5 地球環境.....	40
2.6 環境活動.....	44
2.7 課題の整理と今後の方向性.....	57

第 3 章 計画の目標と施策体系

3.1 本市の望ましい環境将来像.....	61
3.2 基本目標.....	61

第 4 章 環境施策と市・市民・事業者の取組

4.1 自然環境保全.....	66
4.2 生活環境保全.....	73
4.3 循環型社会形成・地球環境保全.....	80
4.4 環境活動実践.....	87

第 5 章 環境指標

5.1 自然環境保全.....	90
5.2 生活環境保全.....	91
5.3 循環型社会形成・地球環境保全.....	92
5.4 環境活動実践.....	94

第 6 章 計画推進体制

6.1 計画の推進体制.....	95
6.2 計画の進行管理.....	96

資料編

資料 1 北茨城市環境基本条例	98
資料 2 計画策定の経過	100
資料 3 北茨城市環境審議会委員名簿	101
資料 4 北茨城市環境基本計画策定委員会委員名簿	102
資料 5 環境に対する意識（アンケート調査結果）	103
資料 6 水生生物調査の結果	134
資料 7 用語解説	158